

令和8年度

設計書（実施）

事業名 市単独道路改良事業

工事名 市道（葦崎）2号線舗装打替工事

施工箇所 葦崎市 藤井町南下條 地内

特記仕様書

第 1 条 適用

この仕様書は、韮崎市が発注する次の工事に適用する。

『市道(韮崎)2 号線舗装打替工事』

1. 本工事は夜間作業とする。
2. 施工にあたっては、工事目的を十分に把握し、目的を達成するものとする。
3. 本工事の実施にあたって、特記仕様書に明記無き事項等については、土木工事共通仕様工事請負契約書、現場説明事項及び工事打合簿によるものとする。

第 2 条 共通仕様書等

この工事は、令和 7 年 1 0 月 山梨県土木部監修「建設工事必携」に基づき施工するものとする。

第 3 条 照査・報告書の提出

請負者は、工事受注後速やかに本工事内容を照査し、設計書及び内容等の確認を行い、協議書により監督員に報告すること。

第 4 条 事前協議

着工前には、監督員・請負者及び他工事の請負者、関係者及び関係機関と事前協議を行い、工程並びに安全管理等の打ち合わせを行うこと。

なお、別途工事との関連により工程上の制約を受ける場合及び本工事の施工にあたり関係機関等から施工に関する条件等（時間的制約を含む）を付された場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

第 5 条 施工計画書の作成及び提出

請負者は工事負担金額が 1,000 万円以上の工事については、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。ただし、工事負担金額が 1,000 万円未満の工事についても監督員が指示する場合は、提出しなければならない。

請負者は、施工計画書を提出するにあたり、特に記載を要する事項として以下の点に留意すること。

1. 作業現場の保安施設・安全施設の計画及び交通整理等を伴う場合は、道路工事交通保安施設設置基準に準拠し、各現場に対応した計画を添付すること。また、設備・人員配置図は必ず添付すること。
2. 対象工種の出来形管理基準値(測定項目・規格値・測定基準・測定個所等)及び品質管理基準・規格値、試験基準を記載すること。

第 6 条 工事現場管理

請負者は、工事の施工にあたっては次の事項を遵守するものとする。

1. 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。(最大積載量をダンプボディ平までとする。)
2. さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
3. 過積載車輛、さし枠装着車、不表示車等から土砂や資材等の引き渡しを受けるなど過積載を助長することのないようにすること。

4. 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柢装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
5. 建設発生土の処理及び骨材の購入等にあって、下請け事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
6. 以上のことにつき、下請負業者にも十分な指導を行うこと。

第 7 条 段階確認等

段階確認にあたり、請負者は共通仕様書によるほか、下記によるものとする。

1. 段階確認の計画書作成

請負者は工事着手前において、段階確認事項を確認、整理し、段階確認予定時期を記した段階確認工程表を作成する。施工計画書作成対象工事においては、施工計画書に含めて提出しなければならない。

2. 社内検査の実施

請負者は段階確認を受ける前及び、工事完成後には必ず社内検査を実施し、設計図書通り施工がなされているか事前確認すること。また、検査結果を整理し、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。

3. 段階確認時の注意事項

段階確認においては、検査（確認）部分の出来形が確認できる資料を事前に作成し、監督員に提出すること。

第 8 条 確認事項

建造物等の近接工事を行なう場合には、工事着工前に必ず関係者立会のうえ確認を行なうと同時に、証拠写真を撮り、市監督員に提出し、また、これらに関する測定、調査記録等は施工後各自整理保存しておくこと。

第 9 条 工程関係

別途発注工事との関連により工程上の制約を受ける場合は、別途協議するものとする。

第 10 条 起工測量

請負者は施工に先立ち、現地において起工測量を行い、その成果を工事打合せ簿により必ず提出すること。

なお、近接工事及び既設構造物等が施工区間に接する場合はこれらとの関係を調べ、同様に工事打合せ簿にまとめ提出すること。

また、本工事を施工するに当たり、機能面、施工性、工期等施工方法の検討を行ない、監督員と協議の上、変更を行うこととする。

第 11 条 安全訓練等の実施

1. 工事の施工に際し、現場に即した安全訓練等について、工事着手後原則として作業員全員参加により月に半日以上時間を割り当て、安全訓練等を実施するものとする。

2. 安全訓練等の実施状況報告

安全訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告（工事月報）に記録し、工事完成検査時に書類とともに報告できる状態とするものとする。

なお、工事期間中であっても監督員が実施状況の確認を必要とする場合は、速やかに中間報告をするものとする。

第 12 条 埋戻し

埋戻しについては以下の点に留意すること。

1. 請負者は、埋戻しにあたり、埋戻し箇所の残材、廃物、木屑等を撤去し、一層の仕上り厚について 30cm 以下を基本とし埋戻さなければならない。
2. 請負者は、埋戻し箇所が水中の場合には、施工前に排水しなければならない。
3. 請負者は、構造物の隣接箇所や狭い箇所において埋戻しを行う場合には、小型締固め機械を使用し均一になるように仕上げなければならない。
4. 請負者は、埋戻しを行うにあたり埋設構造物がある場合は、偏土圧が作用しないように埋戻さなければならない。

第 13 条 建設発生土の処理

建設工事発生土は指定処分 A とし、中央市浅利に所在する「(仮称) 山梨西部広域環境組合新ごみ処理施設整備に伴う造成工事」へ搬出すること。搬出先への運搬距離は 26.1 km とする。請負者は建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監督員に提出しなければならない。ただし、請負者は実測困難な場合等には、これに代わる資料により、監督員の承諾を得なければならない。監督員は指定された建設発生土の受入れ地に搬出されていることを現地確認するとともに、経路図及び管理図・写真等の記録により最終的な処理の確認を行い、必要に応じて実施測定により確認を行うものとする。

第 14 条 他市町村への建設発生土の搬出

請負者は本工事における建設発生土を、他の市町村へ 100m³ 以上搬出する場合について、所定の様式により搬出前に建設発生土に関する下記の情報を搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに提出しなければならない。

なお、情報提出後速やかにその写しを監督員に提出しなければならない。

1. 工事件名、工事概要、工事場所
2. 工事発注機関名、工事発注機関監督員名、連絡先
3. 工事請負業者名、現場代理人名、連絡先
4. 建設発生土の運搬業者名
5. 建設発生土の受入先名（搬出先事業所名等）、住所
6. 建設発生土の発注場所から受入地までの運搬経路
7. 建設発生土の搬出時期（搬出時期）
8. 建設発生土の土質（砂、ローム等）、土質（m³）

搬出先市町村担当窓口については、監督員に問い合わせること。

第 15 条 再生資材及び建設廃棄物の適正処理

本工事により発生するコンクリート塊、アスファルト塊等の建設廃棄物は、「廃棄物処理法」及び「建設副産物処理基準」に基づき、該当廃棄物の処分業の許可を取得している再生資源化施設へ搬出し適正に処分すること。但し、やむを得ない事情により再生資源化施設への運搬が困難な場合は、監督員と相談の上、処理方法を決定するものとする。

第 16 条 再生資材の利用

本工事においてアスファルト混合物及び碎石（クラッシャーラン）を使用するときは、再生資材を利用すること

第 17 条 建設副産物の搬出

本工事において発生した建設副産物については、監督員と協議のうえ、適切に処理するものとする。

第 18 条 再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出

本工事は、建設副産物実態調査の対象工事であり、請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1 部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出は H30 センサスに対応していないため不可）

工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出し、1 部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD 等）により監督員に提出するものとする。

なお、入力した工事データは自社で 1 年間保管するものとする。

＊入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること

URL

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credashtop.htm

この特記事項は、『土木工事共通仕様書 第 1 編 共通編 第 1 章 総則 1-1-1-18 建設副産物 第 5 項及び第 6 項』、『建設副産物処理基準〔5〕再生資源利用促進（計画・実施）書の提出』、および『再生資源利用基準〔7〕再生資源利用（計画・実施）書の提出』に代わるものとする。

第 19 条 建設リサイクル法対象建設工事の届出に係る事項の説明等

建設リサイクル法対象工事（請負金額が 500 万円以上）の場合、落札者は建設リサイクル法第 12 条に基づき、落札後配付される書面により契約事務担当者に、契約前に説明を行うこととする。

第 20 条 工事实績情報サービス（コリンズ）への登録について

請負者は、請負金額 500 万円以上の工事について、工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受け、登録後（財）日本建設情報センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督員に提出するものとする。

第 21 条 埋設物

埋設物に関しては、監督員と協議してその対処方法を決定するものとする。

第 22 条 交通及び保安施設

工事区間内の交通に関しては、道路の使用許可条件を遵守し、危険防止柵を設置し、必要に応じて保安用の夜間照明設備を設置するなど十分な危険防止対策を施すこと。

また、工事区間内での車両の運行及び歩行者の通行に関しては、必要に応じて専任の交通整理員を設置し、通行の誘導、路面の補修に努めるなど、交通及び保安上十分な措置を講ずるものとする。

第 23 条 施工機械

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号最終改正平成 22 年 3 月 18 日付国総施環第 291 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械、又は平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」における開発目標を満たす事が確認された排出ガス浄化装置を装着した建設機械（平成 16 年 9 月 1 日までに装着したものに限

る。)を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議のうえ設計変更するものとする。また、排出ガス対策型建設機械あるいは、排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、施工現場において使用する機械の写真撮影を行い監督員に通知するものとする。なお、指定機械であることを識別するラベルが添付されているので、確認できるように撮影すること。

機種	備考
・バックホウ ・ホイールローダ ・ブルドーザ ・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット(以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの) {油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機} ・ローラ類 {ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ} ・ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上272kw以下)を搭載した建設機械。

第24条 高度技術及び創意工夫

請負者は工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目または地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

第25条 溶融スラグを利用した建設資材の優先使用について

請負者は「溶融スラグ有効利用ガイドライン」（平成29年10月改定）に基づく溶融スラグを利用した建設資材（積みブロック、密粒度アスファルト混合物、下層路盤材）については、優先使用に努めるものとする。

第26条 工事下請負状況

本工事を施工するために締結した下請負契約については、本工事の適正な施工を確保するため、下請負人の商号又は名称、当該下請負人に係る建設工事の内容及び工期その他の国土交通省令で定める事項を記載した施工体制台帳を作成し、現場ごとに備え置くこと。また、本工事における各下請負人の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、これを当該工事現場の見やすい場所に掲げること。施工体系台帳及び施工体系図については、作成及び更新の度、作成監督員にその写しを提出すること。

さらに、請負者は葦崎市建設工事等執行規則の定めるところにより、下請負届を市長に提出し承認を受けなければならない。

第27条 電子納品について

本工事の竣工書類の一部（工事写真）は、通常の紙媒体書類での提出もしくは電子データにて提出することを、監督員と協議したうえでどちらか選択し、納品することができる。また、納品する電子データについては、「山梨県県土整備部 電子納品要領」（以下、「要領」という）及び「山梨県県土整備部 電子納品運用マニュアル」（以下、「運用マニュアル」という）に従い作成する。

第28条 交通誘導員

工事の施工にあたっては、「道路工事交通保安施設設置基準」（山梨県県土整備部）に基づき適切な交通管理を行うものとする。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議するものとする。

（１）交通整理の時間帯 夜間 21：00～ 5：00（交代要員あり）

（２）交通整理期間は、概ね夜間3日間とし、配置人員は3名

他、施工条件（警察との協議含む）に変更が生じた場合は監督員と協議するものとする。

第29条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第30条 週休2日適用工事について

1、本工事は、週休2日適用工事として、4週8休以上の現場閉所を見込んでいる。

取り扱いについては、令和8年5月1日から適用する「週休2日適用工事実施要領」及び「週休2日適用工事に要する費用の計上について」による。

2、週休2日は、通期の週休2日または月単位の週休2日により取り組むこととし、施工計画書により提出すること。また、施工計画書の提出が非対象の工事については、「週休2日制現場閉所（計画・実績）書」及び「現場閉所実績集計表」にて報告をおこなうものとする。

第31条 その他

1. 想定外の構造物が出現した場合、取壊し前に寸法・延長を確認し、総取壊し量は後日に確認できるよう、写真・図面をもって整理しておくこと。この場合において、数量変更の対象とする。
2. 隣接する民地の構造物については、作業前後所有者と立会の上、現況状況を記録し、破損等のトラブルを防止すること。
3. 近接する県道の交差点部の破損状況等により、内容を変更する可能性がある。
4. この特記仕様書によりがたい場合は、監督員と工事打合簿により協議するものとする。
5. その他、疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

見 積 参 考 資 料 (当初)

工 事 名	市道(韮崎)2号線舗装打替工事		
	建設リサイクル法	対象工事	
工 事 場 所	韮崎市藤井町南下條 地内		
河川名、路線名等	市道(韮崎)2号線		
事 業 名	市単独道路整備事業		
設計請負工事費 (消費税込み)		変更による増減額	
設計工事価格 (消費税抜き)		変更による増減額	
請負工事費 (消費税込み)		変更による増減額	
工事価格 (消費税抜き)		変更による増減額	
最終請負工事費 (消費税込み)		単品スライド適用 による増減額	
最終請負工事費 計 算 式			

工 事 概 要	<認可・実施>				
	延長 L=136.5m W=3.95～5.2m 切削オーバーレイ工(改質II.型アスファルト舗装 t=4.0cm A=615.0m2 区画線工 1式				
	<実施・変更>				
施 工 理 由 又 は 変 更 理 由					
単 価 地 区					
適 用 年 版					
適 用 工 種					
施工地域区分			Co運搬+小型車 運搬加算額		
冬 期 係 数		熱中症補正 対象工期期間		真夏日日数	
工 期 着 手		完 成			
積雪寒冷地等級		3次元出来形 管理等の補正			
週休2日補正					
事 務 所 名	(07) 韮崎市				
課 名	(07)				
備 考					

＊ ＊本工事費内訳書＊ ＊

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊本工事費＊ ＊					
舗装					
		1 式			
舗装工					
		1 式			
アスファルト舗装工					
		1 式			
取合せ舗装					
	20	m 2			第0001号工種明細書
区画線工					
		1 式			
区画線工					
		1 式			
熔融式区画線【白色・実線 15cm】					
	210	m			第0002号工種明細書
熔融式区画線【黄色・実線 15cm】					
	50	m			第0003号工種明細書
熔融式区画線【白色・実線 45cm】					
	3	m			第0004号工種明細書
熔融式区画線【白色・ゼブラ 45cm】					
	54	m			第0005号工種明細書
熔融式区画線【文字等 白色・実線 15cm】					
	65	m			第0006号工種明細書

＊ ＊本工事費内訳書＊ ＊

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路維持					
		1 式			
舗装工					
		1 式			
切削オーバーレイ工					
		1 式			
切削オーバーレイ					
	615	m 2			第0007号工種明細書
殻連搬（路面切削）					
	25	m 3			第0008号工種明細書
殻処分					
	25	m 3			第0009号工種明細書
仮設工					
		1 式			
交通管理工					
		1 式			
交通誘導警備員					
	1	式			第0010号工種明細書
＊ ＊直接工事費＊ ＊					
運搬費					
		1 式			
運搬費					
		1 式			

＊ ＊ 本工事費内訳書 ＊ ＊

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬費					
		1 式			
建設機械運搬費					
	1	式			第0011号工種明細書
共通仮設費（率分）					
		1 式			
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊					
現場管理費					
		1 式			
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊					
一般管理費等					
		1 式			
契約保証費					
		1 式			
＊ ＊ 一般管理費等計 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊					
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊					

＊ ＊本工事費内訳書＊ ＊

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税・地方消費税額					
		1 式			
＊ ＊設計請負工事費＊ ＊					
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額					

工 種 明 細 書

頁0-0005

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
取合せ舗装 Y0I24212A1S					第0001号工種明細書
表層（車道・路肩部） 1.4m未満（1層当り平均仕上り厚50mm以下） 平均仕上り厚40mm	1	m ²			第0-0001号施工単価表
計	1	m ²			
A=1 夜間《委託労務不可》					

溶融式区画線【白色・実線 15cm】 Y0R6320043T					第0002号工種明細書
区画線設置 溶融式（手動） 実線 15cm	1	m			第0-0002号施工単価表
計	1	m			
A=1 夜間《委託労務不可》					

溶融式区画線【黄色・実線 15cm】 Y0R6320043T					第0003号工種明細書
区画線設置 溶融式（手動） 実線 15cm	1	m			第0-0003号施工単価表
計	1	m			
A=1 夜間《委託労務不可》					

工 種 明 細 書

頁0-0006

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式区画線【白色・実線 45cm】 Y0R6320043T					第0004号工種明細書
区画線設置 溶融式（手動） 実線 45 c m	1	m			第0 -0004号施工単価表
計	1	m			
A=1 夜間《委託労務不可》					

溶融式区画線【白色・ゼブラ 45cm】 Y0R6320043T					第0005号工種明細書
区画線設置 溶融式（手動） ゼブラ 45 c m	1	m			第0 -0005号施工単価表
計	1	m			
A=1 夜間《委託労務不可》					

溶融式区画線【文字等 白色・実線 15cm】 Y0R6320043T					第0006号工種明細書
区画線設置 溶融式（手動） 実線 15 c m	1	m			第0 -0006号施工単価表
計	1	m			
A=1 夜間《委託労務不可》					

工 種 明 細 書

頁0-0007

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切削オーバーレイ Y0R3920259Q					第0007号工種明細書
切削オーバーレイ 7 c m以下 一層 段差すりつけあり（設置撤去）	1	m 2			第0 -0007号施工単価表
計	1	m 2			
A=1 夜間《委託労務不可》					

殻運搬（路面切削） Y0R39200A6U					第0008号工種明細書
殻運搬（路面切削）	1	m 3			第0 -0013号施工単価表
計	1	m 3			
A=1 夜間《委託労務不可》					

殻処分 Y0R39200A0L					第0009号工種明細書
処分費(時間外) As塊	1	m 3			
計	1	m 3			
A=1 夜間《委託労務不可》					

工 種 明 細 書

頁0-0008

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 Y9R61221001					第0010号工種明細書
交通誘導警備員B（労務費夜間割増あり）		人・日			第0 -0014号施工単価表
計	1	式			
A=1 夜間《委託労務不可》					

建設機械運搬費 YZ112001001					第0011号工種明細書
貨物自動車による運搬（1車1回） 有料道路利用料は必要に応じて別途計上	2	台			第0 -0015号施工単価表
計	1	式			

施 工 単 価 表

当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：			
代 表 機 材 規 格		構 成 比		単 価		代 表 機 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)		備 考	
SZD023		表層（車道・路肩部）		単価表						第0 -0001号施工単価	
1. 4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		平均仕上り厚		4 0 mm		市場単価構成比：		標準単価：		1 m 2 当り	
機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：							
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕						振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕				MC246	
振動コンパクタ〔前進型〕						振動コンパクタ〔前進型〕				MC274	
その他(機械)						その他(機械)				EK009	
特殊作業員						特殊作業員				R9B001	
普通作業員						普通作業員				R9B011	
土木一般世話役						土木一般世話役				R9B241	
その他(労務)						その他(労務)				ER009	
アスファルト混合物 改質Ⅱ型 密粒度(13)(20)						アスファルト混合物 密粒度（20）				T9A173	
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用						アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用				TG404	
ガソリン レギュラー（スタンド）						ガソリン レギュラー スタンド				TSX32	
軽油 パトロール給油						軽油 パトロール給油				TSX24	
その他(材料)						その他(材料)				EZ009	

当り

標準単価：

山梨県

施 工 単 価 表

頁0-0011

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 SG301 溶融式（手動） 実線 15 c m	1,000	m			第0 -0002号施工
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線15 c m 制約無 夜間 手間のみ	1,000.000	m			RR079
トラフィックペイント（溶融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	570.000	k g			TF949
ガラスビーズ J I S R 3301 1号	25.000	k g			TF967
接着用プライマー 区画線用	25.000	k g			TF971
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費（率+まるめ）		%			#09
計	1,000	m			
小計	1	m			
A 施工区分 B 規格・仕様（溶融式） D 塗料規格（溶融式） F 塗布厚 G プライマー規格	=1 =1 =1 =1 =1	溶融式（手動） 実線 15 c m ビーズ含有量15～18% 白 塗布厚 1.5 m m アスファルト舗装用			
H 舗装種別 I 施工区間 J 夜間作業の有無 K 時間的制約の有無 L 豪雪割増	=1 =1 =2 =1 =1	排水性舗装でない場合 供用区間 夜間作業（20時～6時）あり 時間的制約なし 豪雪割増 工種条件と同じ			
M 塗料単価（円／k g） O 費用の内訳	= =1	塗料単価（円／k g） 全ての費用			

施 工 単 価 表

頁0-0012

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 SG301 熔融式（手動） 実線 15cm	1,000	m			第0-0003号施工
区画線設置（熔融式・手動） 豪雪無 実線15cm 制約無 夜間 手間のみ	1,000.000	m			RR079
トラフィックペイント（熔融型） 3種1号 15～18% 黄 鉛・フリー	570.000	kg			TF951
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	25.000	kg			TF967
接着用プライマー 区画線用	25.000	kg			TF971
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費（率+まるめ）		%			#09
計	1,000	m			
小計	1	m			
A 施工区分 B 規格・仕様（熔融式） D 塗料規格（熔融式） F 塗布厚 G プライマー規格	=1 =1 =2 =1 =1	熔融式（手動） 実線 15cm ビーズ含有量15～18% 黄 鉛・フリー 塗布厚 1.5mm アスファルト舗装用			
H 舗装種別 I 施工区間 J 夜間作業の有無 K 時間的制約の有無 L 豪雪割増	=1 =1 =2 =1 =1	排水性舗装でない場合 供用区間 夜間作業（20時～6時）あり 時間的制約なし 豪雪割増 工種条件と同じ			
M 塗料単価（円/kg） O 費用の内訳	= =1	塗料単価（円/kg） 全ての費用			

施 工 単 価 表

頁0-0013

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 SG301 溶融式（手動） 実線 4 5 c m	1, 000	m			第0 -0004号施工
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 4 5 c m 制約無 夜間 手間のみ	1, 000. 000	m			RR097
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	1, 700. 000	k g			TF949
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	75. 000	k g			TF967
接着用プライマー 区画線用	75. 000	k g			TF971
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費（率+まるめ）		%			#09
計	1, 000	m			
小計	1	m			
A 施工区分 B 規格・仕様（溶融式） D 塗料規格（溶融式） F 塗布厚 G プライマー規格	=1 =4 =1 =1 =1	溶融式（手動） 実線 4 5 c m ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 塗布厚 1 . 5 m m アスファルト舗装用			
H 舗装種別 I 施工区間 J 夜間作業の有無 K 時間的制約の有無 L 豪雪割増	=1 =1 =2 =1 =1	排水性舗装でない場合 供用区間 夜間作業（2 0 時～6 時）あり 時間的制約なし 豪雪割増 工種条件と同じ			
M 塗料単価（円／k g） O 費用の内訳	= =1	塗料単価（円／k g） 全ての費用			

施 工 単 価 表

頁0-0014

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 SG301 熔融式（手動） ゼブラ 45cm	1,000	m			第0-0005号施工
区画線設置（熔融式・手動） 豪雪無 ゼブラ45cm 制約無 夜間 手間のみ	1,000.000	m			RR145
トラフィックペイント（熔融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	1,700.000	kg			TF949
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	75.000	kg			TF967
接着用プライマー 区画線用	75.000	kg			TF971
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費（率+まるめ）		%			#09
計	1,000	m			
小計	1	m			
A 施工区分 B 規格・仕様（熔融式） D 塗料規格（熔融式） F 塗布厚 G プライマー規格	=1 =12 =1 =1 =1	熔融式（手動） ゼブラ 45cm ビーズ含有量15～18% 白 塗布厚 1.5mm アスファルト舗装用			
H 舗装種別 I 施工区間 J 夜間作業の有無 K 時間的制約の有無 L 豪雪割増	=1 =1 =2 =1 =1	排水性舗装でない場合 供用区間 夜間作業（20時～6時）あり 時間的制約なし 豪雪割増 工種条件と同じ			
M 塗料単価（円/kg） O 費用の内訳	= =1	塗料単価（円/kg） 全ての費用			

施 工 単 価 表

頁0-0015

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 SG301 溶融式（手動） 実線 15cm	1,000	m			第0-0006号施工
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 矢印等15cm換算 制約無 夜間 手間のみ	1,200.000	m			RR151
トラフィックペイント（溶融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	684.000	kg			TF949
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	30.000	kg			TF967
接着用プライマー 区画線用	30.000	kg			TF971
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費（率+まるめ）		%			#09
計	1,000	m			
小計	1	m			
A 施工区分 B 規格・仕様（溶融式） D 塗料規格（溶融式） F 塗布厚 G プライマー規格	=1 =13 =1 =1 =1	溶融式（手動） 矢印・記号・文字 15cm換算 ビーズ含有量15～18% 白 塗布厚 1.5mm アスファルト舗装用			
H 舗装種別 I 施工区間 J 夜間作業の有無 K 時間的制約の有無 L 豪雪割増	=1 =1 =2 =1 =1	排水性舗装でない場合 供用区間 夜間作業（20時～6時）あり 時間的制約なし 豪雪割増 工種条件と同じ			
M 塗料単価（円/kg） O 費用の内訳	= =1	塗料単価（円/kg） 全ての費用			

施 工 単 価 表

頁0-0016

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切削オーバーレイ SD415 7 c m以下 一層 段差すりつけあり（設置撤去）	100	m 2			第0 -0007号施工
土木一般世話役		人			R9B241
特殊作業員		人			R9B001
普通作業員		人			R9B011
アスファルト混合物 改質Ⅱ型 密粒度(13)(20) 一層目	10.058	t			T9A173
アスファルト混合物夜間割増額	10.058	t			TG352
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用 一層目		L			TG404
路面切削機運転 ホイール・廃材積込・排ガス3次		日			SX710 第0-0008号施工単価表
路面清掃車運転 ブラシ・四輪式・路面切削用		日			SX690 第0-0009号施工単価表
アスファルトフィニッシャ運転 ホイール型・排2014		日			SX650 第0-0010号施工単価表
ロードローラ運転 マカダム 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制）		日			SX540 第0-0011号施工単価表
タイヤローラ運転 普通型 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制）		日			SX560 第0-0012号施工単価表
諸雑費（率+まるめ）		%			#09

施 工 単 価 表

頁0-0017

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
計	100	m ²			
小計	1	m ²			
A 平均切削深さ B 即日舗設層数 C 段差すりつけ作業区分 D 一層目の舗装厚 (cm) F 一層目のアスファルト混合物規格	=1 =1 =3 =4 =7	7cm以下 一層 段差すりつけあり (設置撤去) 一層目の舗装厚 (cm) 密粒度(13)改質Ⅱ型			
H 一層目の締固め後密度 (t/m ³) 標準=省 J 一層目の瀝青材料の種類 N アスファルト混合物小型車割増 O アスファルト混合物夜間割増 T 豪雪割増	=2.35 =1 =1 =2 =1	一層目の締固め後密度 (t/m ³) 標準=省 タックコート 小型車割増なし 夜間割増あり 豪雪割増 工種条件と同じ			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
路面切削機運転 SX710 ホイール・廃材積込・排ガス3次	1	日			第0 -0008号施工
路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付] 排ガス3次		供用日			MC554
運転手 (特殊)		人			R9B131
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 供用日当運転時間 (標準=省略) C 豪雪割増 D 路面切削機 (供用日/日) E 特殊運転手 (人/日)	=3 =0 =1 =1.28 =1	ホイール・廃材積込・排ガス3次 供用日当運転時間 (標準=省略) 豪雪割増 工種条件と同じ 路面切削機 (供用日/日) 特殊運転手 (人/日)			
F 軽油 (L/日)	=215	軽油 (L/日)			

施 工 単 価 表

頁0-0018

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路面清掃車運転 SX690 ブラシ・四輪式・路面切削用	1	日			第0 -0009号施工
路面清掃車 [ブラシ・四輪式・路面切削用]		供用日			MC494
運転手 (一般)		人			R9B141
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 供用日当運転時間 (標準=省略) C 豪雪割増 D 路面清掃車 (供用日/日) E 一般運転手 (人/日)	=3 =0 =1 =1.15 =1	ブラシ・四輪式・路面切削用 供用日当運転時間 (標準=省略) 豪雪割増 工種条件と同じ 路面清掃車 (供用日/日) 一般運転手 (人/日)			
F 軽油 (L/日)	=39	軽油 (L/日)			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
アスファルトフィニッシャ運転 SX650 ホイール型・排2014	1	日			第0 -0010号施工
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 排ガス2014		供用日			MC39Q
運転手 (特殊)		人			R9B131
軽油 パトロール給油		L			TSX24

施 工 単 価 表

頁0-0019

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 供用日当運転時間（標準＝省略） C 豪雪割増 D アスファルトフィニッシャ（供用日／日） E 特殊運転手（人／日）	=15 =0 =1 =1.28 =1	ホイール型・排2014 供用日当運転時間（標準＝省略） 豪雪割増 工種条件と同じ アスファルトフィニッシャ（供用日／日） 特殊運転手（人／日）			
F 軽油（L／日）	=59	軽油（L／日）			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
ロードローラ運転 SX540 マカダム 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制）	1	日			第0-0011号施工
ロードローラ [マカダム] 排ガス2014		供用日			MC224
運転手（特殊）		人			R9B131
軽油 パトロール給油		L			TSX24
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	日			
A 規格 B 機種 C 供用日当運転時間（標準＝省略） D 豪雪割増 E ロードローラ（供用日／日）	=1 =12 =0 =1 =1.28	マカダム 超低騒音（排出ガス対策型2014年規制） 供用日当運転時間（標準＝省略） 豪雪割増 工種条件と同じ ロードローラ（供用日／日）			
F 特殊運転手（人／日） G 軽油（L／日）	=1 =29	特殊運転手（人／日） 軽油（L／日）			

施 工 单 价 表

頁0-0020

当り

[illegible]

山梨県

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0-0022

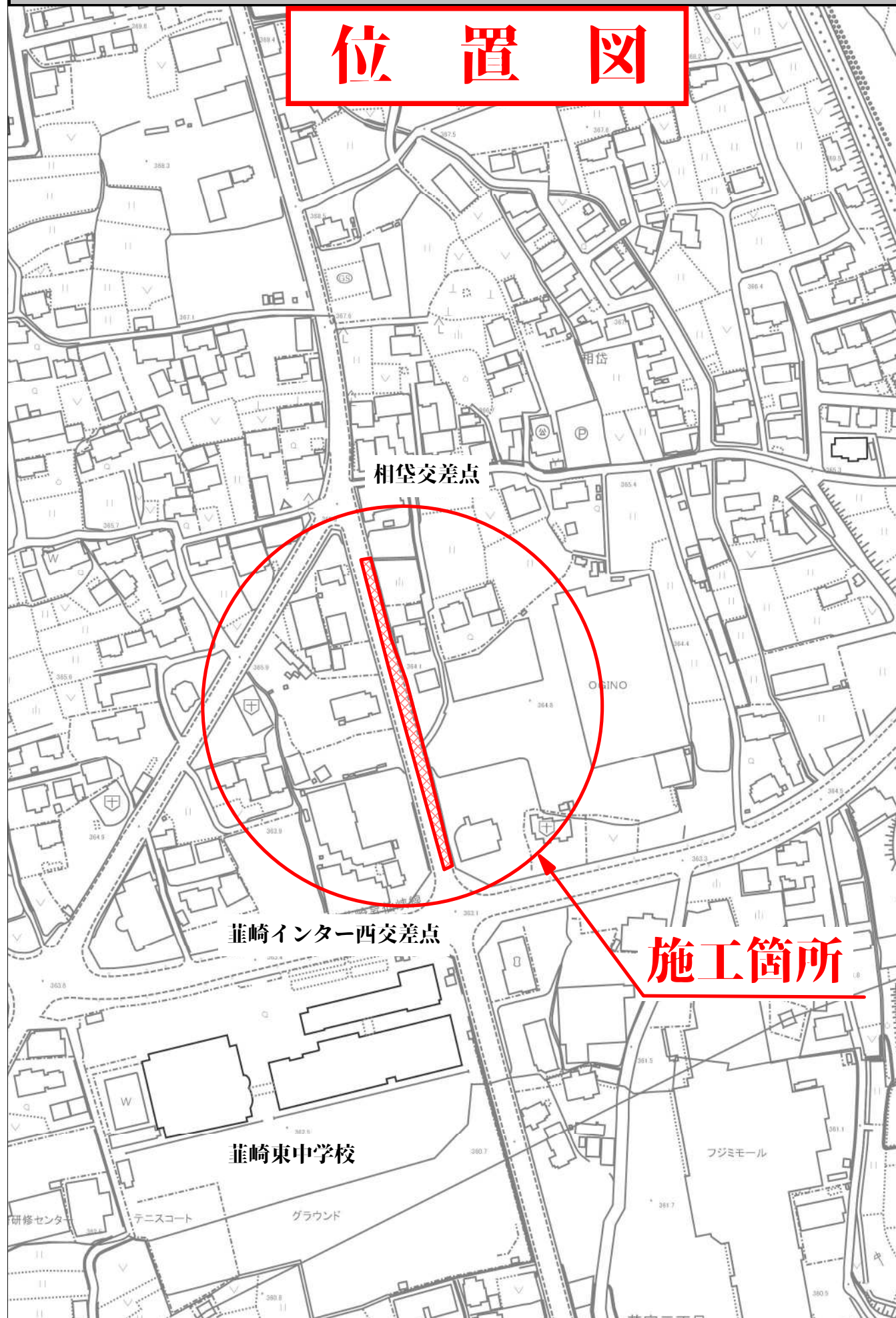
当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B（労務費夜間割増あり） S6848	1	人・日			第0 -0014号施工
交通誘導警備員B（労務費割増あり）		人			R9A902
諸雑費（まるめ）	1	式			#99
小計	1	人・日			
A 交通誘導警備員区分 B 労務費（円／人日）	=2 =	交通誘導警備員B 労務費（円／人日）			
*****	*****	*****	*****	*****	*****
貨物自動車による運搬（1車1回） S6452 有料道路利用料は必要に応じて別途計上	1	台			第0 -0015号施工
貨物自動車運送料金 距離制運賃	1.000	台			T0100010010
小計	1	台			
A 片道運搬距離（実数値入力）（km） B その他諸料金（単価入力）消費税含まず（円） C 運搬中の機械賃料の計上	=2 = =2	片道運搬距離（実数値入力）（km） その他諸料金（単価入力）消費税含まず（円） 計上しない			

舗装面積・区画線計算書

測 点	単距離	切削オーバーレイ[改質Ⅱ型As舗装(t=4.0cm)]			区画線			
		断面幅	平均	面積	区分	始点	終点	実距離
B. P		3.95						
+26.0①	26.00	4.45	4.200	109.20	◎実線・白 W=15cm			
+26.0②		4.95			外側線(上り車線)	B. P	No1+29.2	59.1
No. 1	4.00	4.95	4.950	19.80	外側線(上り車線)	No. 2+15.0	No. 4+16.5	61.5
+17.5	17.50	5.20	5.075	88.81	外側線(緩衝帯部)	B. P+16.6	No. 2+3.9	47.5
No. 2	12.50	5.20	5.200	65.00	外側線(緩衝帯部)	No. 2+27.6	No. 3+5.8	8.3
+23.0①	23.00	5.20	5.200	119.60	外側線(右折レーン部)	No. 3+7.7	N. 3+12.7	5.0
+23.0②		4.70			外側線(右折レーン部)	No. 3+18.3	No. 4+16.5	28.1
No. 3	7.00	3.95	4.325	30.28			計	209.5
No. 4	30.00	3.95	3.950	118.50				
+16.5	16.50	3.95	3.950	65.18	◎実線・黄 W=15cm			
					センターライン	B. P	B. P+16.6	16.6
小計	136.50			616.37	センターライン	No. 2+0.6	No. 2+4.1	5.2
					センターライン	No. 2+12.2	No. 3+10.2	28.3
控除							計	50.1
マンホール蓋(φ700)	3箇所	0.35×0.35×π		-1.15				
					◎実線・白 W=45cm			
					停止線	No. 2+12.2	No. 2+12.2	2.5
							計	2.5
					◎ゼブラ・白 W=45cm			
					ゼブラ 20本	B. P+16.6	No. 2+3.9	52.2
					ゼブラ 4本	No. 3+1.6	No3+8.2	1.6
							計	53.8
					◎文字・記号・白 W=15cm			
					右折矢印 3箇所			20.0
					直進左折矢印 4箇所			35.6
					直進右折矢印 1箇所			8.9
							計	64.5
計				615.2				
		As殻処分	615.2	×	0.04	=	24.6	

位置図



施工箇所